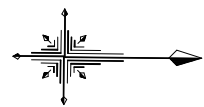


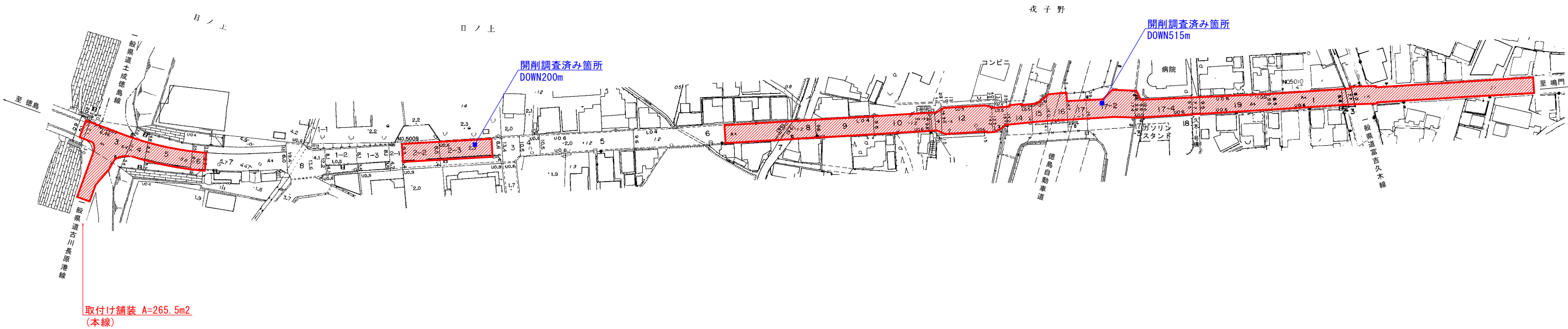
計画平面図 S=1/1000



施工延長 L=515.0m 舗装版撤去 A=4833m² 厚5cm再生密粒度As A=4833m²

【1工区】 施工延長 L=109.0m 舗装版撤去 A=1167m² 厚5cm再生密粒度As A=1167m²

【2工区】 施工延長 L=406.0m 舗装版撤去 A=3666m² 厚5cm再生密粒度As A=3666m²

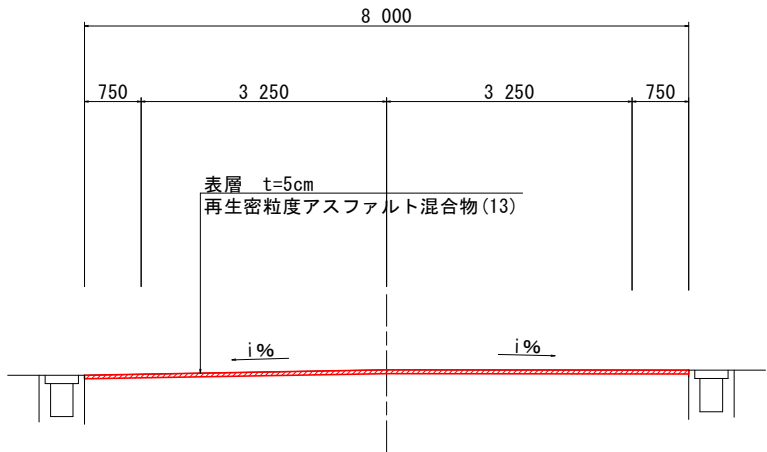


実施設計図面

工事名	R2徳土 徳島鳴門線 徳・応神 舗装修繕工事		
路線名等	徳島鳴門線		
工事箇所	徳島市応神町古川		
図面名	計画平面図		
縮尺	S=1/1000	図面番号	1 / 3
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局		

標準断面図

標準断面図 S=1/50

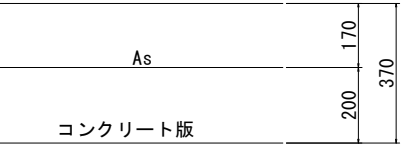


舗装断面図 S=1/10

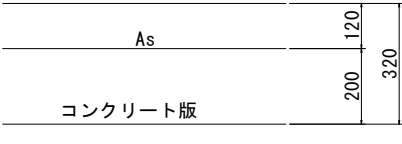
表層打換え工法(切削オーバーレイ工法)

現況舗装構成

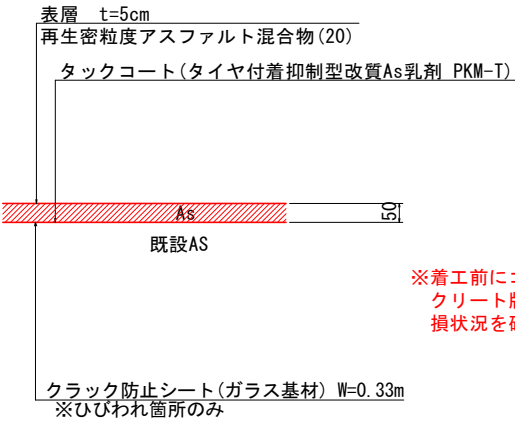
〔 1工区 〕



〔 2工区 〕



計画舗装構成



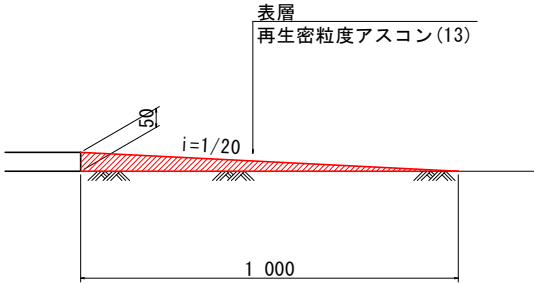
※着工前にコア調査を実施し、既設コンクリート版上の舗装厚と基層以下の破損状況を確認すること。

※路面切削前に「ひびわれ調査」を行い、クラック防止シートの必要数量を精査すること。

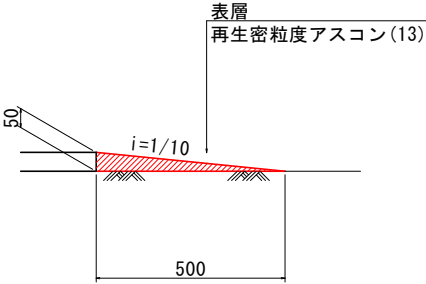
※施工日毎に路面切削～表層まで施工すること。

舗装段差すり付け詳細図 S=1/10

〔縦断方向〕



〔横断方向〕



※日々の表層施工後に既設舗装と高低差が生じる箇所について段差すり付けを行うこと。

※段差すり付け箇所の前後には必ず「段差注意」と「徐行」の工事看板を設置すること。

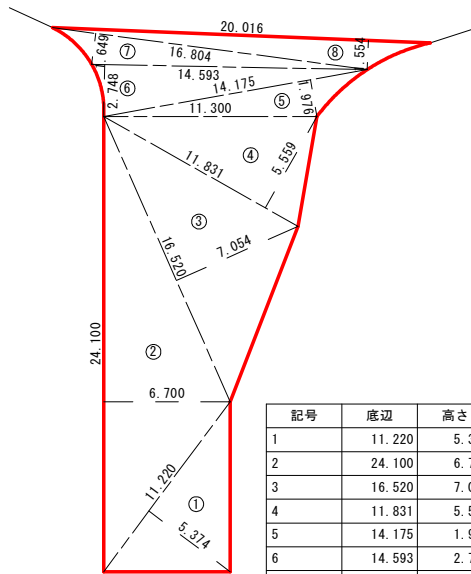
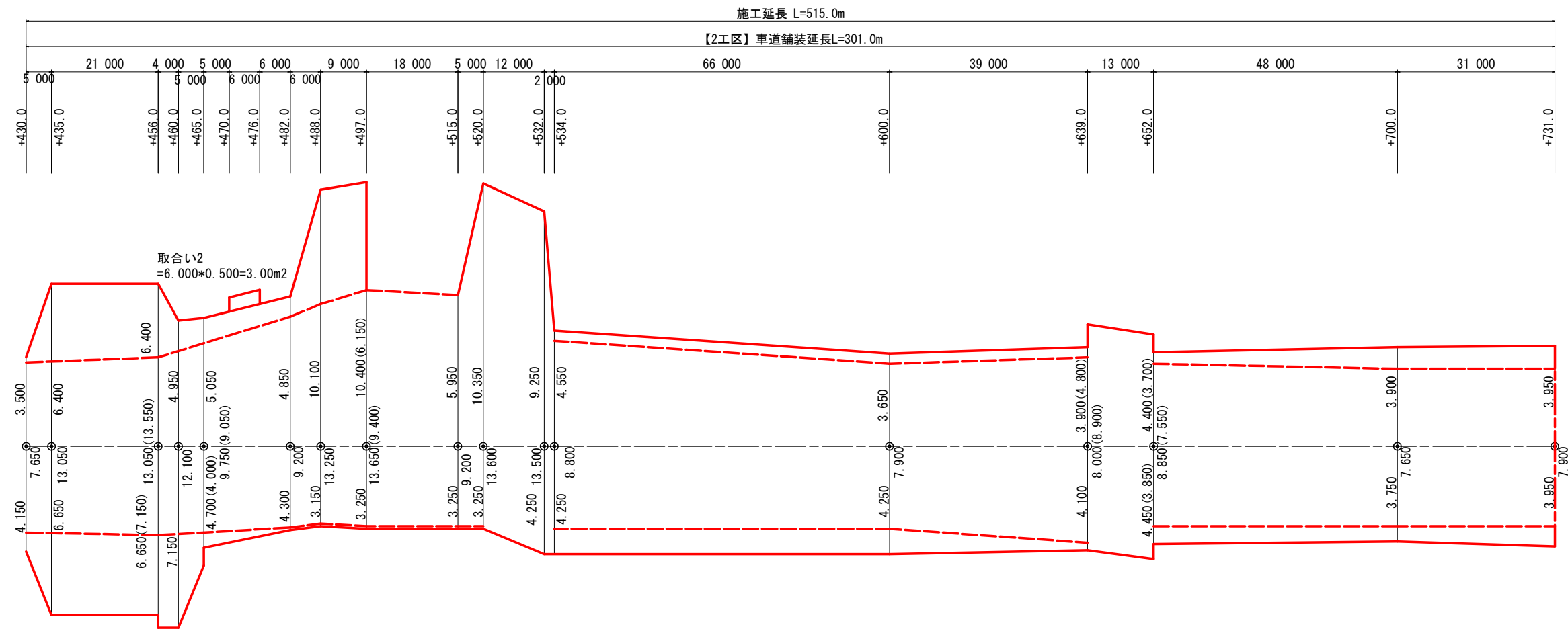
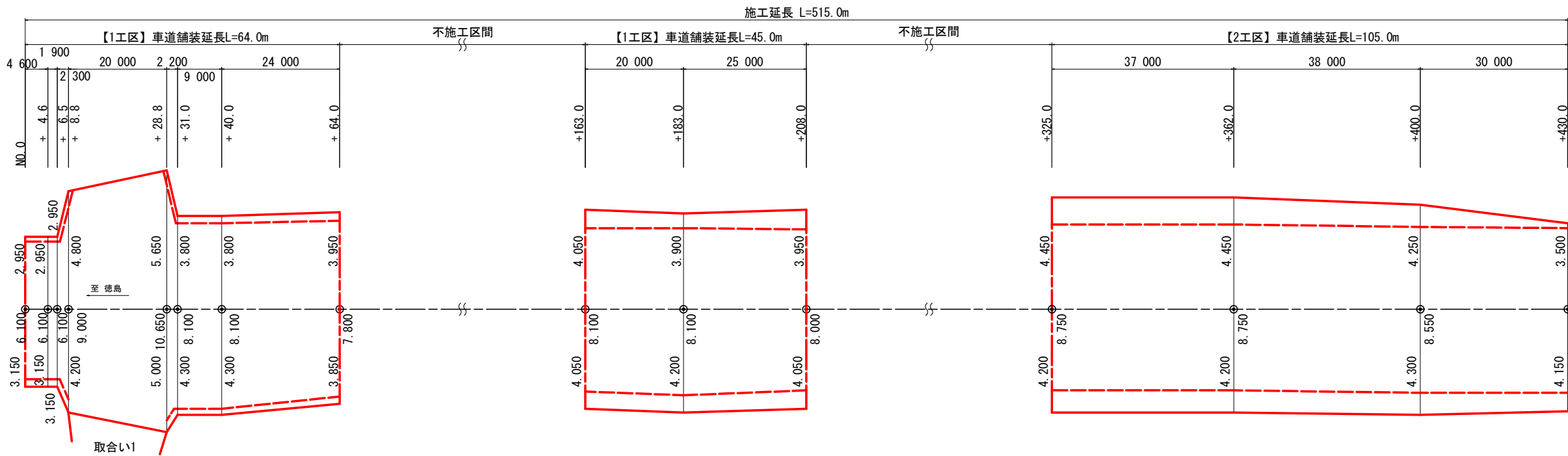
※注意喚起のため段差すり付け舗装上には仮ライン用の塗料等を用いて斜線を引くこと。

実施設計図面

工 事 名	R2徳土 徳島鳴門線 徳・応神 舗装修繕工事		
路 線 名 等	徳島鳴門線		
工 事 箇 所	徳島市応神町古川		
図 面 名	標 準 断 面 図		
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 3
会 社 名			
事業者名	徳島県東部県土整備局		

舗装展開図

Vs=1/100
Hs=1/500



記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
1	11.220	5.374	60.296
2	24.100	6.700	161.470
3	16.520	7.054	116.532
4	11.831	5.559	65.769
5	14.175	1.976	28.010
6	14.593	2.748	40.102
7	16.804	1.649	27.710
8	20.016	1.554	31.105
倍面積 m ²			530.994
面積 m ²			265.497

実施設計図面

工事名	R2徳土 徳島鳴門線 徳・応神 舗装修繕工事		
路線名等	徳島鳴門線		
工事箇所	徳島市応神町古川		
図面名	舗装展開図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 3
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局		